

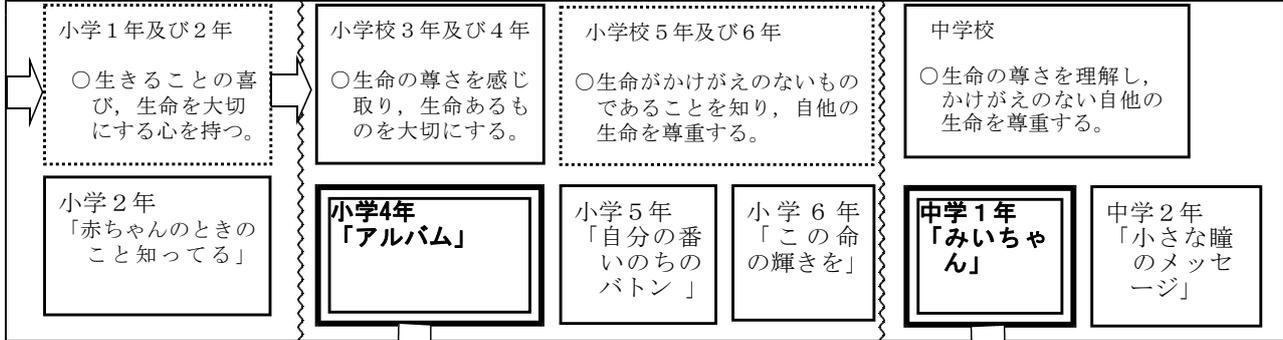
小学校第4学年・中学校第1学年 道徳共通学習指導案

- 1 **主題名** 小学校4年…3－(1) 生命の尊重 「アルバム」
 中学校1年…3－(1) 生命の尊重 「みいちゃん」

2 **9か年の教科の到達目標**

○ 生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する道徳的心情と道徳的実践力を育てる。

3 **実践する単元の系統**



4 **目標**

小学校4年	中学校1年
<ul style="list-style-type: none"> ○ 命の意味を、生きている喜びにつないで考える。 ○ 命のつながりを通して、命の意味について考え、自分の命の尊さを知るとともに命あるものすべてを大切にしようとする心情を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 動物の命が簡単に人間によって捨てられる現状を知り、命の意味について考える。 ○ 動物の命と自分自身の関わりを考えることで、自他の生命の尊さ感じ取り、命の意味について考え、道徳的判断力を育成する。

5 **児童生徒の実態**

児童の実態	生徒の実態
<ul style="list-style-type: none"> ○ 命の大切さについては理解しているが、実際の生活と関連づけて共感的にとらえることができていないため、資料上での表面的な話し合いになりがちである。 ○ 振り返りで、資料の登場人物と自分自身、友達との考えと自分自身の考えを比較しながら話し合うことができていないため、互いの思いを共有するところまでに至っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 命の誕生については理解しているが、命の連続性、自他の生命、命の意味や重さなど多面的な角度で吟味し、互いの意見を伝え合う討議ができていない。 ○ 導入で、課題を読みとろうとするが、自分自身のこととしてとらえきれない。また、登場人物と自分、友達と自分の考えを比較できないで考えを發表することがある。

6 **指導上の課題と手だて**

<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 振り返りで話し合い活動や自らの考えの変容をまとめるための手だてが十分でない。 	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 導入で、教師が生徒自身の課題としての視点を与えていない。
<p>【手だて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 資料を通して把握した価値と自己の生活経験とを関連付けて自分自身を振り返らせるために道徳ノートに書く活動と二人対話を取り入れる。 対話する(関連付ける) ○ 登場人物と自分、友だちと自分の考えを比較させるために、話し合う視点を明確にする。 対話する(比較する) 	<p>【手だて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 導入で殺処分されるかもしれない動物の写真を提示し、動物の目に着目させることで、本時の課題を予想し把握させ、課題解決のための見通しをもたせる。報告する(予想する) ○ 自分自身と友達の考えを比較させるために、同じ立場に立つ生徒同士のグループを作り、異なる立場のグループと意見を討議形式で交流させ、多面的な角度で吟味させる。 討論する(比較する)

7 共通指導計画 (小学4年…3時間 中学1年…2時間)

主な学習活動・内容	は主な振り返り場面	言語活動に関する手だて等	主な評価規準
<p>小学3年「お母さん泣かないで」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 何気ない毎日の中から簡単に命が奪われてしまう現実を知ることを通して、命の尊さを感じ取ることができる。 ○ 資料を読み、正子さんの事故を聞いた時、お通夜で正子さんの人形を渡された時、「まあちゃん」と呼んだ時のわたしの気持ちについて話し合うことができる。 ○ 資料を通して把握した価値を通して、命が大切だと感じた経験について話し合う。 			
<p>小学4年「パンダの命をすくえ」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生き物と触れ合った経験について話し合う。 2 資料を提示し、パンダ(カンカン)を思う本間さんの気持ちについて話し合う。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 教師の筆読を聞く。 (2) カンカンが瀕邪をひいてしまった時の本間さんたち飼育員の気持ちについて話し合う。 (3) 息をひそめてカンカンを見守っている時の本間さんの気持ちについて話し合う。 (4) 竹の葉をむしゃむしゃと食べるカンカンを見た時の本間さんの気持ちについて話し合う。 3 自分の生活を振り返り、生きている喜びを感じた経験について話し合う。 振り返り 対話する(比較する) 4 生きている喜びを感じる場面の写真を提示する。 <p>小学4年「人間の金メダル」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 オリンピックの意義と、参加する選手が背負うものについて話し合う。 2 資料を2つの場面に分けて提示し、キエル兄弟の気持ちについて話し合う。 <ol style="list-style-type: none"> (1) スタートする時のキエル兄弟の気持ちについて話し合う。 (2) 目の前で他の選手が転落した時のキエル兄弟の気持ちについて話し合う。 3 自分の生活を振り返り、一生懸命生きていると感じる経験について話し合う。 振り返り 対話する(比較する) 4 一生懸命に生きている姿を表す児童の写真を提示する。 <p>小学4年「アルバム」(本時)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自分が生まれてきたことについて聞いたことを話し合う。 2 資料を提示し、みやこさんの気持ちについて話し合う。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 教師の筆読を聞く。 (2) 子ども時代のお母さんの写真を見たときのみやこさんの気持ちについて話し合う。 (3) 子ども時代のお母さんが入院していた写真を見たときのみやこさんの気持ちについて話し合う。 3 資料を通して、改めて家庭から持ってきたアルバムを見て思ったことを話し合う。 振り返り 対話する(比較する) 4 家族からの手紙を読む。 			
<p>小学5年「自分の番いのちのバトン」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 命が大切だと感じた経験について話すことができる。 ○ 資料を読み、いちばん心に残った言葉・なぜその言葉に心を動かされたのかについて話し合い、友達のと比べることができる。 ○ 今までで、精一杯生きていると感じた経験について話し合うことができる。 			

8 小学校第4学年 組本時の指導について

(1) 本時 小学校4年 組教室

(2) 本時の目標

- アルバムを通して、生を受けたことの素晴らしさを感じ、自己の生活経験と関連付けて自分自身の命の尊さについて考えるとともに、友達との考えを比較しながら自他の生命を大切にしようとする心情を育てる。
- ハート図や役割演技によって、自分の考えを明確にした上で対話することによって、友達の考えと比較し自己の考えを深めることができる。

(3) 本時の展開

学習活動・内容	指導上の留意点 <small>口は言語活動を活性化させる手だて</small>	評価規準
<p>1 自分の「命」が誕生したときのことについて家族から聞いたことを話し合い、本時学習のめあてを確認する。</p> <p>(1) 自分が生まれたときのことについて、家族から聞いたことをもとに交流する。</p> <p>(2) 本時のめあてを確認する。</p>	<p>○ 資料の主人公の気持ちに共感できるために、自分や友だちが生まれたときの話や経験を互いに共有させる。</p> <p>○ 主人公の心情に近づくために、各自が持ってきたアルバムに目を通させる。</p>	
<p>めあて アルバムを通して、命のことについて考えよう。</p>		
<p>2 資料「アルバム」を読み、みやこさんの気持ちについて話し合う。</p> <p>(1) 教師の範読を聞く。</p> <p>(2) 今とは違う子ども時代のお母さんの写真を見たときのみやこさんの気持ちについて話し合う。</p> <p>(3) 子ども時代のお母さんが入院していた写真を見たときのみやこさんの気持ちについて話し合う。</p> <p>① 道徳ノートに記入する。</p> <p>② 役割演技を通して、全体で対話する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">対話する (比較する)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ お母さん、がんばったんだね。 ・ お母さんが元気でいてくれてよかった。 ・ お母さんが生きていてくれたからこそ、わたしが生まれたんだね。 ・ お母さん、ありがとう。 </div>	<p>○ お母さんの入院していた写真と以前聞いていた話をしっかりとつなぐために、板書によって場面把握をさせる。</p> <p>○ 自分の考えを明確にし、友達の考えと比較させるために、道徳ノートに書く活動と役割演技を取り入れながら話し合いをさせる。</p> <p>○ 役割演技において、教師がお母さん役となり場面設定を工夫し、主人公に同化させる。</p> <p>○ 命が受け継がれ続けた上で、自分の命が誕生したことに視点をあてて、生きている喜びを感じた経験について考えさせる。</p>	<p>○ 書くことと役割演技をしながら話し合うことを通して、友だちの考えと比較することができる。 (道徳ノート・役割演技・発表の様子)</p>
<p>3 自分の生活の中で、アルバムを通して生きている喜びを感じた経験について話し合う。</p> <p>① 道徳ノートに記入する。 対話する (関連付ける)</p> <p>② 対話をする。 対話する (比較する)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">対話する (比較する)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族にも、わたしたちと同じように子どものときがあったんだね。 ・ お父さんお母さんにも、お父さんお母さんがいずっとみんなつながっているんだね。 ・ お母さんからぼくが生まれたのはお母さん一人の力だけではおれと聞いて、ぼくの命はみんなが大切に思ってくれていることがわかったよ。 </div>	<p>○ 具体的な経験の振り返りができるために、各自が持参した写真を使って道徳ノートに書く活動をし、対話をさせる。</p> <p>○ 自分の考えと友達の考えを比較して聞かせるために、多様な生活経験とつなぐことができるような問い返しをし、より深まった考えを話し合わせる。</p> <p>○ 命に対する価値意識の継続を図るために、家族からの手紙を各自に読ませる時間をとる。</p>	<p>○ 書くことと対話を通して、生活経験と関連付けて自己を振り返ることができる。 (道徳ノート・対話の様子)</p>
<p>4 家族からの手紙を読む。</p>		

主な学習活動・内容	は主な振り返り場面	言語活動に関する手だて等	評価規準
<p>小学6年「この命の輝きを」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事前に、自分が入院した経験や家族などが手術したことがあるかなど調べておく。(視点1：配慮すべき生徒がいないか。 視点2：導入や価値の一般化で活用) ○ どんな時に生きている実感がするか発表し、本時のめあてと見通しをもつことができる。(元気な時と病気の時という両方を引き出したい。) ○ 佐江子の気持ちになって、手術前どんな気持ちで手紙を書いたか考えることができる。佐江子の生活と母親の生活を比較しながら、母親の気持ちも考えることができる。 ○ 日頃の自分の命に関する考えと佐江子の考えを比較して、命の連続性と命の重さに気付くことができる。 			
<p>中学1年「みいちゃん」(本時)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>1 動物の写真を見て、感じたことを発表する。 導入 報告する(比較する)</p> <p>2 資料を三つの場面に分けて提示し、次の点について考える。</p> <p>(1) 第1の場面：死にそうな捨て猫(目)を見て自分ならどうするか考える。</p> <p>(2) 第2の場面：安楽死か否かの選択し、互いの立場で討論する。</p> <p>3 現実動物が殺処分されていることを知り日頃の自分達の命に関する考えや行動を振り返る。</p> <p>4 動物の写真を見ながら、資料(第3の場面)を聞く。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安楽死させられるかもしれない動物の複数葉の写真を提示し、動物の目に注目させることで、課題を把握させ、見通しをもたせる。 ○ ネームプレートを活用させることで、自分の考えを明確にさせる。また、異なる立場同士で討論させることを通して、互いの考えを比較させることにより、自己の考えを深めさせる。 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <p>中学1年「あなたはすごい力で生まれてきた(命の誕生について)」</p> <p>1 自分が生まれてきたときの様子を調べ、発表し、出産シーンのビデオを見る。 導入 報告する(予想する)</p> <p>(1) 生命誕生の大変さや生命の重さ・尊厳を知り、命の尊さについて考える。</p> <p>(2) 命をないがしろにする例を紹介し、価値を比較したことを話し合う。</p> <p>3 日頃の自分自身を振り返る。</p> <p>4 ある生徒の母親の手紙を聞き、自分のこととして考える。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分自身が生まれた時の様子を調べさせ、発表させることで、課題を把握させ、見通しをもたせる。 ○ 二つの資料による異なる価値を比較したことを話し合わせることで、考えを練り上げさせる。 ○ 事前アンケートを使うことで、日頃の自分を振り返らせる。 </div> </div>			
<p>中学2年「小さな瞳のメッセージ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「小さな瞳のメッセージ」展のホームページを見ることで、本時の課題と見通しをもつことができる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>A ペットを捨てる人 B 殺処分する人 C 殺処分を待つペット D ペットを飼う人 E 飼いたい人</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 資料を読み、写真展での5つの立場になって考え、意見を言うことができる。 ○ 様々な立場の意見を聞いた上で、自分の立場や考えと比較しながら命について考えることができる。 ○ 事前アンケートをもとに、日常での考えや行動を振り返ることができる。 ○ 幸せになった動物の写真を見ながら、資料後半を聞いて余韻をもって終わる。 			

9 中学校第1学年 組本時の指導について

(1) 本時 中学校1年 組

(2) 本時の目標

- 導入において、複数葉の写真から共通した課題を発表し、発言を比較することで、命について考えようという態度をもつことができる。
- 命に関する自分の考えをもち、異なる立場で討論することで、自他の生命の尊さを感じ取り命の意味について考え、道徳的判断力をもつことができる。

(3) 本時の展開

学習活動・内容	指導上の留意点 □は言語活動に関する手だて	評価規準
<p>1 複数葉の動物の写真を見て、感じたことを発表し、課題を考える。</p> <p>導入 報告する(予想する)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・にらんでいる ・悲しみや恐怖 ・恨んでいる ・訴えている ・動物の気持ちを考えよう ・どうして動物は悲しいのか考えよう </div> <p>めあて</p>	<p>○ 安楽死させられるかもしれない動物の複数葉の写真を提示し、動物の目に注目させることで、課題を把握させ、見通しをもたせる。</p>	<p>○ 動物の目という視点から、共通した課題を発表し、発言を比較して、課題を把握し、見通しをもつことができる。</p> <p>(発表の様子)</p>
<p>動物の目を通して、なぜ、悲しみや怖さを感じたか考えよう。</p>		
<p>2 資料を三つの場面に分けて提示し、次の点について考える。</p> <p>(1) 第1の場面を聞く。</p> <p>死にそうな捨て猫(目)を見て自分ならどうするか考える。</p> <p>① 役割演技を通して、行動を発表する。</p> <p>(2) 第2の場面を聞き、安楽死か否かの立場で討論する。</p> <p>① 各立場に、ネームプレートを貼る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>A安楽死せざるをえない B安楽死させない Cその他</p> </div> <p>② 各立場ごとに話し合う。 (②～④はコの字班)</p> <p>③ 各立場で考えを発表する。 発表をメモする。</p> <p>④ 討論する。</p> <p style="text-align: center;">討論する(比較する)</p> <p>⑤ 討論のまとめ</p>	<p>○ 資料は3場面で行き、教師が読んで各場面を考えさせる。</p> <p>○ 主人公の動揺を感じとらせる。</p> <p>○ 役割演技で、教師が弟役をし、生徒に主人公役をさせ、瞬時に自分なりの考えを発表させる。</p> <p>○ 自分の考えをもち、ネームプレートを2つの立場のいずれかに貼り付けさせることで、(その他の行動があれば設定する)自分の考えを明確に示させる。</p> <p>○ 同じ立場で、考えをまとめさせる。</p> <p>○ 相手の立場を聞くときは、指摘や質問できるようにメモをとらせる。</p> <p>○ 異なる立場同士で討論させ、互いの考えを比較させること、自己の考えを深めさせる。</p> <p>○ どちらの立場が正しいとは言えないことを確認する。</p>	<p>○ 自分自身の考えを明確にし、異なる立場同士で考えを伝え合い、互いの考えを比較し、の考えを深めることができる。</p> <p>(役割演技・メモ・話し合いの様子)</p>
<p>3 日頃の自分達の命に関する考えや行動を振り返る。</p>	<p>○ 導入で使った写真が殺処分させられるかもしれない動物であったことを知らせ、福岡の殺処分の実態を伝えること</p>	
<p>4 動物の写真を見ながら、資料(第3の場面)を聞く。</p>	<p>○ 日頃の自分達の命に関する考えと本時で感じたことを比較させる。</p>	
<p>5 本時のまとめをする。</p>	<p>○ 里親が見つかった動物の写真を見ながら資料③を読む。</p>	
	<p>○ 授業後、道徳ノートに感想を書かせる。</p>	

10 小学校4学年 組板書計画

自分の命をふりかえって

アルバム

お母さんの子どものとき

- ・お母さんも子どものときがあったんだね。
- ・お母さんのお父さんは、わたしにとってはおじいちゃんかあ。
- ・みんな、今とちがうなあ。

お母さんが入院したときの写真を見たとき

ずいぶんやせている

目がぎょろぎょろ

重い病気がかかって死にそうだった

みやこさんの挿絵

お母さんが入院したときの挿絵

お母さんの挿絵

お母さんの弟やお父さんの挿絵

めあて

アルバムを通して、命のことについて考えよう。

そうよ。だから、こうして元気になつてみやこも生まれたのよ。

でも、がんばったんでしょ。

お母さん、がんばったんだね。(病気に負けなかったんだね。)

お母さんが元気できてくれたよかった。

お母さんが生きてくれていたこそ、わたしが生まれたんだね。

お母さん、ありがとう。

命は つながって いる

11 中学校2学年 組板書計画

現在の猫の写真

苦しんでいる猫の写真

猫の写真

第③の場面

C その他	B 安楽死させない	A 安楽死
□	□ □	□ □
□	□ □	□ □
	□	

ネームプレート

めあて

動物の目を通して、なせ悲しみや希死を感じたのか考えよう

自分だつたらどうしますか。

自分だつたらどうしますか。

みいちゃん